リモートプラズマ支援 CVD SiO₂/GaN の界面特性

Interface properties of SiO₂/GaN formed by Remote-plasma-assisted CVD 名大院工¹, 産総研 GaN-OIL² ^Oグェンスァン チュン^{1,2} 田岡 紀之², 大田 晃生¹, 山本 泰史^{1,2}, 山田 永², 高橋 言緒², 池田 弥央¹, 牧原 克典¹, 清水 三聡², 宮崎 誠一¹ Nagoya Univ.¹, AIST GaN-OIL² ^ON. X. Truyen^{1,2}, N. Taoka², A. Ohta¹, T. Yamamoto^{1,2}, H. Yamada², T. Takahashi², M. Ikeda¹, K. Makihara¹, M. Shimizu² and S. Miyazaki¹ E-mail: n_xua@nuee.nagoya-u.ac.jp

序>SiO₂は、バンドギャップが~8.9eV と大きく、絶縁破壊強度(>8MV/cm)が高いことから GaN パ ワーデバイスにおいてもゲート絶縁膜として有望な材料である。しかしながら、GaN 上への SiO₂ の形成は CVD などの堆積によって形成する必要がある[1, 2]。また、SiO₂/GaN 界面構造の設計指 針(どの様な堆積プロセス、界面構造が GaN MOS にとって適切であるか)は良くわかっていな い。そこで本研究ではリモートプラズマ支援 CVD により SiO₂/GaN 界面を形成し、化学的な構造 を調べるとともに MOS キャパシタを作製し、SiO₂/GaN 界面の電気特性を調べた。

実験>エピタキシャル成長した n 型 GaN (0001)表面(不純物濃度 $3.0x10^{16}$ /cm³、膜厚:~2µm)を H₂O:H₂O₂:NH₄OH = 7:3:0.15 の混合液により洗浄した後、4.5%の希釈 HF 溶液に浸漬した。その後、 SiH₄ と Ar 希釈 O₂(Ar:O₂=30:20)を用いたリモートプラズマ支援 CVD により約~6nm の SiO₂ 薄膜を 堆積した。プラズマは石英管に配置したワンターンコイル状アンテナに 60MHz 高周波電力を供給 し、誘導結合により励起・生成した。SiH₄流量、基板温度、基板-アンテナ間距離および高周波電 力はそれぞれ、0.38sccm、500°C、19cm、10W で一定とした。比較として Si 基板上においても同 条件において SiO₂ 膜を堆積した。一部の試料においては、Al ゲート電極および裏面電極を形成し、 MOS キャパシタを作製した。

結果>Fig. 1 に Si(111)表面及び GaN(0001)表面上に同時に 6nm の SiO₂ 膜を堆積した場合の表面形 状像を示す。基板の違いによる顕著な差は観測されず、表面ラフネスが RMS~0.5nm と比較的平坦 な SiO₂ 膜が形成されており、ゲート絶縁膜として、機能すると考えられる。別途行った XPS 分析 では、O1s スペクトルにおいて、Si 基板上の SiO₂に比べて、GaN 基板の場合では低結合エネルギ ー側に僅かにテールが検出された。このテールは、SiO₂/GaN 界面に僅かに酸素を介した Ga-O-Si 結合に相当する可能性が高い。Fig. 2 に Si 及び GaN MOS キャパシタの 1MHz での容量-電圧(C-V) 特性の結果を示す。比較としてそれぞれの場合における理想 C-V 曲線の計算結果も示す。Si の場 合では実測した C-V 曲線は理想 C-V 曲線と大きく異なり、-1V 付近にハンプが見られる。 CVD-SiO₂/Si 界面は、一般的に熱酸化 SiO₂/Si と比較して、良い界面形成が困難であることから、 本研究においても、同様な結果が得られた可能性がある。一方で、GaN の MOS キャパシタでは フラッドバンド電圧から約 0.3V と僅かにずれるものの、理想 C-V 曲線とよく類似した C-V 曲線 が得られた。当日は化学結合状態および電気的特性の詳

細について講演を行う予定である。

文献>[1] T. Hashizume et al., J. Vac. Sci. Technol. B **21** (2003) 1828.

[2] J. P. Ao et al., phys. stat. sol. c, 8 (2011) 457.

謝辞>本研究の一部は、NEDOの委託により実施された。



Fig. 1 AFM images of (a) Si(111) and (b) GaN(0001) surfaces taken after deposition of CVD-SiO₂.



Fig. 2 C-V curves of SiO₂/Si and SiO₂/GaN MOS capacitors measured at 1MHz. Ideal C-V curves of them were also shown as references.